



支所からのお知らせ 特別号

発行／編集 栃尾支所地域振興課 〒940-0298 長岡市金町2丁目1番5号 電話:0258-52-5815 FAX:0258-52-3990
E-mail : tco-chiiki@city.nagaoka.lg.jp URL : https://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/tochio/

4月1日から

栃尾地域交流拠点施設（仮称）の建設工事が始まります

4月1日から「栃尾地域交流拠点施設（仮称）」の建設工事が始まります。この工事については、平成29年度から栃尾地域委員会のほか、各種団体等の意見を伺いながら検討してきました。

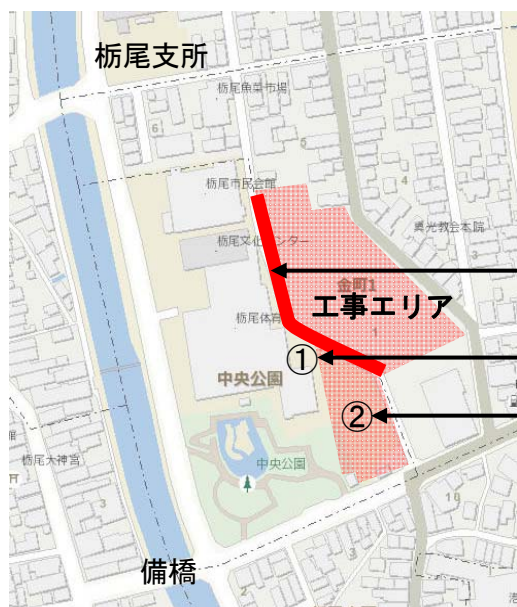
昨年9月、建設工事に係る設計・施工一括発注方式により、中越・共榮・三協・良電社栃尾地域交流拠点施設（仮称）建設特定共同企業体が提案した事業計画を採択し19億7,780万円で契約。令和4年度の供用開始を目指します。

外観イメージ



※現段階のイメージであり、最終形とは異なる場合があります。

建設工事にともない、施設等が利用できなくなります



4月1日からの建設工事にともなって、左図のとおり一部道路や中央公園駐車場等が使用できなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

通行止め区間

- ① 栃尾体育館うらの駐車場
- ② 中央公園駐車場、駐輪場
中央公園バス待合所

問合せ 栃尾支所 地域振興課
振興班 ☎52-5815

地域委員会 開催状況

■第1回地域委員会

【開催日】令和元年5月13日
【議題】

- ① 正副委員長の選出について
- ② 地域委員会の役割と年間予定について
- ③ 平成31年度栃尾支所主要事業について
- ④ 平成30年度ふるさと創生基金事業実施報告について

【審議結果の概要】

第8期栃尾地域委員会の正副委員長（委員長に星野正子委員、副委員長に西川明治委員）を選出した後、②、③、④について説明し質疑応答を行いました。



第1回地域委員会の様子

■第1回分科会

【開催日】令和元年6月17日
【議題】

- ① 分科会の議事録の公開について
- ② 分科会の運営及び検討内容について

【審議結果の概要】

議事録を公開することを承認した後、第8期地域委員会としての検討テーマの意見出しを行いました。

■第2回分科会

【開催日】令和元年9月26日
【議題】

- ① 地域委員会正副委員長会議の報告
- ② 地域の課題について

【審議結果の概要】

地域委員長が正副委員長会議の内容を報告した後、地域の課題について意見交換を行いました。

■第2回地域委員会

【開催日】令和元年12月6日
【議題】

- ① 今後のまちづくりの提案や広聴のあり方の検討について

【審議結果の概要】

委員の意見を伺いました。

■第3回地域委員会

【開催日】令和2年2月10日
【議題】

- ① 今後のまちづくりの提案や広聴

のあり方の検討について（2回目）
【審議結果の概要】

長岡市内全ての地域委員会の意見が集約され、改めて委員の意見を伺いました。
※詳しい地域委員会の内容は、長岡市ホームページの「栃尾地域委員会」をご覧ください。

ふるさと創生基金事業

合併特例債を財源に設置したふるさと創生基金の運用益で、地域振興のための事業を支所地域ごとに実施しています。

事業内容は、ふるさと創生基金事業実行委員会が検討し、地域委員会で決定します。

令和元年度に実施した事業について紹介します。

【地域の宝ブラッシュアップ事業】

入東谷活性化プロジェクト（諸橋昇一代表）は、6月から除草作業や雑木の伐採作業などを実施。平成29年度から整備を進めてきた散策ルートの周遊コースが完成し、10月27日に市民対象の散策ツアーを開催しました。入東谷地区にある石峠の山城遺構など、地域資源を観光資源にしてブラッシュアップし、魅力を向上することで交流人口の拡大につなげようと、地



地元住民から説明を受ける参加者（散策ツアー）

区の6集落が連携して事業を実施した結果、地域全体の連帯感を高めることができました。

【子どもの健康づくり推進事業】

長岡市栃尾地区子どもの健康づくり推進連絡会（佐藤義尚代表）は、6月22日、産業交流センターで子育てに関する講演会と参加者同士の意見交換会を開催し、164人が参加しました。



意見交換をする参加者

地域の子どもたちが、将来自立した大人に成長するため、保護者としてどう向き合えば良いかを学ぶために行ったものです。
東京成徳大学大



栃尾高校音楽部員が
リコーダー演奏を披露

学院の田村教授からは、「思春期を中心とした子どもとの関わり方」について講演をいただき、参加者からは、「子どもの話をよく聞くようにしたい」など、具体的な意見を聞くことができ、大変好評でした。

【地域と若者との交流促進事業】

NKS・TRC共同事業体（栃尾文化センター・栃尾市民会館の指定管理者）が、8月9日に栃尾文化センターで、栃尾高校生が企画運営した出張文化祭「来て！見て！作って！体験フェスティバル2019」を開催しました。地域の将来を担う高校生に地域への愛着を深めてもらい、地域住民にも栃尾高校の活動に対し理解を深めてもらうため行ったものです。

夏休み中に実施したことで地域住民のほか、学校の教諭をはじめとした教育関係者など、多くの来場者があり、

栃尾高校生の活動を広く知ってもらうことができました。

【大人の自由研究事業】

8月11日から18日までの8日間、旧西谷小学校で延べ650人の来場者を集め「大人の自由研究」を開催しました。



初日にステージイベントを開催

とちラボ（今井善章代表）が、閉校した校舎を活用して地域内外の個人や団体の活動、コレクション、制作等を表現する場として、旧校舎の新たな活用方法を見出すため実施したものです。

栃尾地域には、制作活動を行う個人団体が多く、作品を展示する機会や会場がない状況であり、閉校した校舎を活用して展示・発信する機会ができ、地域で暮らす人同士、地域外の人との交流、出展者同士の交流を図ることができました。

【親子で挑戦！小学生道院自然体験塾事業】

道院高原交流イベント実行委員会（武士俣幸村代表）は、6月から8月までの月1回、計3回、道院高原を会場に地元アウトドア講師を招き自然体験塾を開催し、延べ43人が参加。

これは、道院高原の大自然を活用して、自然の中で親子、子ども同士が体験や活動を通じて得られる自信や達成感を得るとともに栃尾地域の観光資源である道院高原をPRするため行ったものです。

参加者からは好評で、初めて道院高原を訪れた方も多く「また来たい」「楽しかった」などの意見をいただき、施設のPRを図ることができました。



カヌーを楽しむ参加者

【守門大岳紅葉登山ツアー事業】

道院高原交流イベント実行委員会は、10月13日に道院高原で自然体験会を、翌14日に守門大岳登山を予定し

ていました。しかし、台風19号が県内に最接近することから、参加者とスタッフの安全を考慮して中止しました。

事前にチラシ・ポスターを市内の全小学校に配布するとともに、スポーツ店のホームページから募集するなどし、道院高原、守門大岳をPRすることができました。

【トチオノアカリ支援事業】

トチオノアカリ協議会（西片吉邦代表）は、9月28・29日に谷内通り、秋葉公園などで「トチオノアカリ」を開催しました。

今年度は、延べ約8,000人が来場し、新たに常安寺の本堂でステージイベントを行ったり、三島地域の「越後みしま竹あかり街道」、柏崎市の「たねのあかり」を招致したりして、事業の魅力を高めて実施できました。



常安寺本堂で行われた
ステージイベント

地域の宝磨き上げ事業

地域委員会で選定した、栃尾地域の宝「上杉謙信公旗揚げの地」を磨き上げ、子どもたちへの伝承と地域への誇りの醸成を目的に、次の事業を支援しました。

○栃尾謙信公奉賛会（稲田浩一代表）

第52回謙信公祭武者行列をとお祭の2日目に変更し開催しました。当日は雨天により会場を栃尾体育館に変え、出陣式などを行いました。

また、秋葉・刈谷田両中学校の2年生110人を対象に「義の元服式」を常安寺で開催。参加した中学生は義の心についての講話を聞き、座禅、焼香体験をしたのち、全員で誓いの言葉を唱えました。

県内唯一の砲術隊、新潟県古式砲術研究会が、群馬県前橋市「大胡城牧野氏まつり」と、福島県会津若松市「会津まつり」に参加して砲術演武を行い、栃尾地域をPRしました。



謙信公祭武者行列(8/25)



義の元服式(9/27)



地域探訪ツアーで参加者に石川雲蝶の宮彫りを説明するガイド(9/30 貴渡神社・栃堀)

○栃尾観光ガイドクラブ（大崎 勉代表）

ガイド能力の向上を目指し栃尾の石仏などを学習する「ガイドスキルアップ講座」を4回開催。これらの講座で習得したスキルを基に、市民を対象とした「地域探訪ツアー」を実施し、栃尾の歴史や文化、自然などを巡りながら栃尾の魅力をもPRしました。

外部講師を招いた「市民歴史学習会」も栃尾文化センターで2回実施し、石川雲蝶、栃尾の義経伝説について市民の皆さんとともに学びました。

○「上杉謙信公旗揚げの地」磨き上げ事業実行委員会（佐々木信和代表）

昨年に引き続き、城山を訪れた人が気持ち良く散策できるように、市民に参加を呼び掛けて山道などの草刈りを行う「城山クリーン作戦」と、山の日（8月11日）にクリーン作戦できれいになった城山でラジオ体操をする「城山登山大作戦」を開催し、それぞれに約50人が参加しました。

磨き上げ事業イベントや観光施設などへの誘客を図るため「地域の宝スタンプラリー」を実施しました。



きれいになった本丸跡で、朝日を浴びながらラジオ体操をする参加者



クリーン作戦で山道の草刈りをする協力者